



発行所: みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ケイハンシティビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310
発行人: ニノ湯智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館632号室
TEL.03-3508-8632 FAX.03-5512-2632

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。 題字: 栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円 (一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口座 01000-4-62360

平成19年 **2**月号
No.189

京都の智恵を日本に活かす。
ニノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

自民党京都市会議員団、新しい世代に交代



野中ひろむ氏から
ねぎらひの言葉を受ける中村氏

好敵手
北川あきら
中村やすろう



盟友谷垣禎一氏と握手する北川氏

会場で起こる引退を惜しむ声

中村安良氏は選挙権を得る前の青年時代から
故前尾繁三郎代議士の選挙を手伝い、後援会の
幹部となった。昭和50年42才の若さで、教育環境
の改善を掲げて、自民党公認で市会に出馬、堂々
5位の好成績で初当選した。8期32年間にわた
る中村議員の政治生活は極めて順調であった。政
界では党府連幹事長、市会議長、政令都市議員
連盟の幹事長、民間では京都市体育振興会連合
会会長など要職を歴任した。温厚な人柄で多く
の人から「安良さん、安良さん」と慕われた。2
月9日に行われた後援会新年会で「普通の農家
に生まれた私が、先輩、同僚のお蔭で、市会に出
していただき、地域、京都のために多くの仕事を
することが出来ました。本当に有難うございました
」と目に涙を浮かべて感謝の言葉を述べた。

涙声で感謝の気持ちを表明

昭和50年4月、父薫氏の後継者として45才で
初陣を飾った自民党市会議員団の代表幹事であ
る北川明(前自民党府連幹事長、元市会議長)氏
は、すでに今期限りでの勇退を表明している。
1月26日、議員としての最後の後援会総会が京
都市内のホテルで開かれた。挨拶に立った北川
氏は32年間の議員生活を振り返りながら、「中
選挙区制時代は少数派に属していたので苦し
しい時代が続いたが、小選挙区制に変わってか
ら、政治家として日の当たる場所に出る事が出
来た。谷垣府連会長、北川幹事長でコンビを組
み、自民党京都府連の運営に参画でき、感慨も
ひとしおである。衆議院選挙での公募制導入、
市政改革も実行でき思い残すことはない。後は
若い諸君に任せたい」と語った。

両氏、揃って勇退



寒風の中、熱っぽく訴えるニノ湯しんじ君

ニノ湯しんじ君が1月30日から右
京区各地で、街頭演説を始めた。
初日は朝の7時半から1時間、阪急
西院駅に立ち「今こそ、伝統が未来
を拓く!」をスローガンに自らの思
いを熱く語った。この時間帯、西院
駅周辺は通勤を急ぐ人々でごった返
しているが、中には足を止めて話を
聞いてくれる方、リーフレットを目
を通す方も見られた。ニノ湯しんじ
君は、街頭などで自らの抱負を主張
する一方、住民や有権者との直接対
話も重視している。代議制度が採用
されている日本においては、有権者
の声を議会に届けることは政治家の
大きな使命である。ニノ湯しんじ君
は、その基本を大切に、京都府
民・京都市民のために奉仕する考え
である。

ニノ湯しんじ君、街頭に立つ
自らの思いを熱く語る。

通常国会始まる 統一選、参議院選控え えと野党対立か

1月26日午前11時、天皇陛下ご臨席の下、第166回国会が開かれた。これより先、陛下は午前10時45分に衆参両議員が出迎える中、国会正面玄関に到着された。天皇陛下は参議院本会議場での開会式で「国民生活の安定と向上、世界の平和と繁栄ため、国権の最高機関として、その使命を十分に果たし、国民の信託にこたえることを切に希望します。」と述べられた。

今国会には平成19年度国家予算案を始め予算関連法案35、その他55の法案や16の条約が上程されているが、統一選、参議院選を目前に控えているために会期の延長は考

えられず、かなり厳しい日程となる。しかも、政治資金の事務所費の処理、柳沢厚労相の発言問題等が浮上してきたために与野党の対立が激化し、法案審議に十分な時間が取れるのか心配されている。予算案の審議は衆議院が優先されるので、参議院に回付されてくるのは3月の初旬になる予定である。なお、二ノ湯議員は今国会でも引き続き総務委員会、議会運営委員会、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、国際問題に関する調査会の所属となった。

参議院総務委員会 野党欠席で採決

再々の出席の呼びかけに応じず

2月6日に「地方交付税法等の一部を改正する法律案」を審議する参議院総務委員会が開かれたが、野党は柳沢厚生労働大臣の発言を巡って衆参両院での審議入りを拒み続けた。与党の理事による再三の呼びかけにもかかわらず出席せず、やむを得ず与党議員だけの出席で委員会を開いた。上程されている法案は地方自治体の交付税に関わる重要な法案なので、言論の府で堂々と議案の議論をして、大臣の発言など政府に糾すべき所を主張すればよい。自分達の言い分が通らなければ土俵にも上がらない

ではまるで駄々っ子のようである。これでは国民から与えられた権利を自ら放棄するのも同じである。健全な野党の存在は日本の政治にとって好ましいが、今のような民主党ではとても日本の政治を任せることが出来ない。



空席のままの野党席、参議院総務委員会

議員が和服姿で登院する。二ノ湯議員は着物を着用しなかったが末松議員(兵庫選挙区)、先の国会で勤続25年表彰を受けた艶やかな着物姿の山東昭子議員と記念写真を撮った。



国会開会式の当日、山東昭子議員と

参議院外交調査会 アフリカ各国大使と懇談

アフリカ連邦は53ヶ国あるが人口の50%以上が1日1ドル以下の収入で、世界で最も貧しい国々である。エイズ患者が非常に多く、政治情勢が常に不安定であり、国際テロ組織が活動する温床になっている。アフリカの経済発展を図ることは世界の平和と安定、しかも人間の安全保障を図る上で極めて重要であり、先進国の責務でもある。しかし、アフリカ53ヶ国の中で我が国の大使館数は24ヶ国に過ぎず、アフリカ諸国で資源獲得を目指す中国の大使館数は46ヶ国に上る。平成19年度には日本政

府はボツワナ、マラウイ、マリノ3ヶ国に大使館を設置する予定であるが、ことアフリカ外交においては中国に大きく遅れをとっている。1993年に、日本政府はアフリカの経済発展に取り組むために、アフリカ開発会議(TICAD)を国連と共催した。これは日本が誇る先見的な外交である。日本はTICADを基軸にアフリカ外交を積極的に展開し、2005年の「アフリカの年」にはアフリカへのODA(政府開発援助)を3年間で倍増する政策を表明し、着実に実施している。2008年には東京で第4回TICAD閣僚会議が行われる。会議を成功させるために参議院外交調査会の議員が在京の12カ国のアフリカ大使を招き懇談会を開いた。外務省飯倉公館での懇談会には、日本側から浅野外務副大臣、矢野参議院国対委員長、服部礼次郎アフリカ協会会長、外務省の高官、そして参議院外交調査会の二ノ湯智氏を含む11名の自民党参議院議員が出席した。



マダガスカル、コンゴ、ナイジェリア大使を囲んで

自民党道州制調査会

二ノ湯議員、幹事に選任される

市町村合併の進展など社会経済情勢の変化により道州制の導入が政治の大きなテーマになってきた。安倍首相も施政方針演説の中で道州制の実現を目指すことを明らかにし、安倍内閣は渡辺喜美道州制担当大臣の下に「道州制ビジョン懇談会」を新設し、道州制ビジョンについて検討を始める。自民党道州制調査会(杉浦正健会長)でも、精力的に取り組み、5月中にも中間報告を取りまとめる予定である。二ノ湯議員はこの問題に深い関心を寄せており、今回の調査会人事の中で、幹事に選任された。

参議院自民党

全日本仏教議員連盟が設立

二ノ湯議員、幹事に就任

去る1月30日、東京都内のホテルで自民党所属の参議院議員が相集い、「参議院自民党全日本仏教議員連盟」が結成された。仏教会側から真宗大谷派の安原晃全日本仏教連盟理事長はじめ既成仏教会の各宗派の代表が参加した。仏陀の和の精神に基づき慈しむ心と、共に生きる社会を実現することがこの連盟の目的である。会長には青木幹雄自民党参議院会長が就任、事務局長に小泉顕雄(比例区、園部町出身)氏が就任、二ノ湯議員は幹事に選ばれた。青木会長は「これだけ多くの議員が参加し大変心強い。お互い率直に話し合い、仏教会の要望を実現していきたい」と語った。

政治家の運、不運は紙一重

奈良森岡氏、岐阜藤井氏 公認得られず

一昨年7月、衆議院で郵政民営化関連法案に反対し、総選挙で自民党の公認を得られず、無所属で立候補した人達は33人であった。小選挙区で厳しい選挙を勝ち抜いた人達は国民新党2人と無所属では13人。昨年12月に11人が自民党に復党し、平沼赳夫氏と野呂田芳成氏は無所属にとどまった。だが、造反組の復党を認めたことで世論の反発を買い、安倍内閣の支持率が急落したために、懸案となっていた無所属落選組の復党は、今年の参議院選挙後に検討することになり、見送りになった。そのため無所属組の中で夏の参議院選挙に自民党の公認候補として立候補を考えていた人は当てが外れた。現職参議院議員の奈良県知事選挙への転出で、チャンス到来と意欲を燃やしていた森岡正宏氏(奈良県・比例近畿)は県連段階で選挙対象にもならなかった。当初公認は間違いなく、本命視されていた藤井孝男氏(岐阜県第4区)は岐阜県連と党本部では推薦だけにとどまった。しかし、最近になって公認候補が出馬辞退を表明したので、運が開けるかも知れない。政治は一寸先は闇というが、政治家の運命も紙一重。つくづく政治家の運・不運を思い知らされる。



森岡正宏氏



藤井孝男氏

恒心

「春は花、夏ほととぎす、秋は月、冬雪さえて冷しかりけり」この歌は日本の四季の自然の移り変わりを見事に表現した道元禅師の作である。川端康成がノーベル賞授賞式で「美しい日本の私」と題してスピーチし、この歌に託して日本の自然の美しさを披露した。しかし、この歌の内容も最近の温暖化現象で少し狂っては来ている。

☆加えて日本には四季それぞれに節目の行事があったが、段々と日本人の生活から季節の行事が無くなりつつある。古く京都でも正月、玄関に飾りをしたり、日の丸を掲揚する家がほとんどない。外見から見る限り、正月らしい感じは全くない。

☆知人の首相補佐官に総理は「美しい国・日本」を作ると盛んに言っているが、日本

から伝統や文化が消えていくではないかと嘆いていたら、彼も同感で今年の正月、首相官邸に門松を立てようと計画したところ、内閣府の役人から門松は政教分離の原則に反し、憲法違反の疑いがあると強く反対されたという。安倍総理も強く望んでいなかったが、公邸なら構わないと言うことで仕方なく公邸に変更したそうだ。

☆門松を立てることが宗教行事だとは考えず、由来はそうであって長い歴史と風雪を経て、人々の生活に入り込み、正月の慣習、伝統行事となっている。誰も宗教行事とは意識していない。美しい自然と伝統文化を取り戻さない限り、「美しい国・日本」の実現などとても出来ない。来年は裁判で争っても官邸に門松を立てたいと政務官は言っていたが、ぜひ実行してほしいものだ。

二ノ湯しんじ事務所開設

約150人が激励に駆けつける

去る1月21日、太秦大映通りに新設された二ノ湯しんじ君の事務所開きが開催され、150人を越える方々がお祝いと激励に駆けつけた。来賓の高屋宏章氏(太秦社会福祉協議会会長)、青倉一人氏(右京少年野球振興会会長)の祝辞に続き、二ノ湯しんじ君が決意表明を行い、地域の在り方や今後の抱負を語った。太秦は右京区において最大の学区であるにも関わ



激励に駆けつけた人々に御礼の挨拶をする二ノ湯しんじ君

らず、今まで太秦を地盤とする自民党府会議員、市会議員が一時期を除いていなかった。今回二ノ湯しんじ君が太秦に事務所を構え、活動拠点としたことで、太秦の発展に貢献するものと大きな期待が寄せられている。特に今後太秦学区では、区役所・保健所の移転とその跡地活用、地下鉄新駅の開設に伴う町づくりなど、非常に大きな変化を迎える。政治が行政と住民の間でしっかりと機能することが求められる。

二ノ湯後援会伊勢神宮初詣 穏やかな日 約300人が参加

今年で20回目を迎えた二ノ湯さとし後援会の伊勢神宮初詣旅行。当日は穏やかな天候であった。今年の参加者は約300人でバス7台を連ねての初詣旅行となった。この日は成人の日で、3連休の最後の日であったため、伊勢神宮への道のりは交通渋滞もなく、内宮の鳥居前駐車場までスムーズに行けた。そのため参拝後、おかげ横丁でゆっくりと時間を取る事ができた。事故もなく楽しい20回目の初詣となった。



「えとす」購読のお願い
月刊誌「えとす」は毎月一回の発行です。毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい
年間購読料 1200円
郵便振替口座 01000-4-62360
口座名：みんなで政治を考える会
— お問い合わせ先 —
二ノ湯さとし事務所
電話 075-315-2228
ホームページを開設いたしました
<http://www.ninoyusatoshi.com>

第168回 みんなで歩こう湯歩会

- ・日 時：2月25日(日) (小雨決行)
- ・出発時刻：午前8時15分(時間厳守)
- ・集合場所：京阪四条駅(南座前)
- ・コース：京阪淀駅→京都競馬場東通用門入口→馬場一周→スタンド観覧席見学→パドック馬主席→緑の広場遊園地→正面コンコース前自由解散
(注)京阪四条8時25分発の淀屋橋行普通に乗車、淀駅8時53分着早い目に切符をお買い求め下さい
- ・今回は淀の地に人と馬が織り成す京都競馬場の特別見学を兼ねた歩こう会です。天皇賞・菊花賞など劇的歓声がどよめく巨大な馬場一周。超近代的な雰囲気最大のターフビジョンも放映されます。一生涯のよき思い出にお気軽にご参加下さい。
- ・代表世話人 北村好司郎 ☎075-313-8758
(当日)090-1956-7460

歩くことは 健康の基本

一、健康を維持するために京都にいるときは毎朝納豆ともずくを食べている。決して減量のためではない。関西テレビの「発掘！あるある大事典Ⅱ」は痩せたい願望の人々の気持ちを利用した悪質な番組である。こんな番組を制作する人の気が知れない。
一、妻が夫を睡眠中に殴り殺し、死体を切断して方々に投げ捨てた。なんとも空恐ろしい事件が起こった。愛する男性の下半身を切り取った阿部定の猟奇殺人は大変有名である。今やそんな話はスケールが小さい。
一、小学校時代の冬といえは毎日雪が降り、頭巾と長靴そしてデレンチは欠かせなかった。今、地球はどうなってしまったのか。温暖化は着実に進行しているのだろうか。豪雪地帯である新潟の十日町でも雪が少なく、最近やつと雪祭りの開催が決定した。
一、給食費の未納が話題となっている。以前「えとす」で取り上げた。どうしてこう情けない無責任な親が増えてきたのか。家でも、外でも食べたら費用が掛かる。当然のことを素直に納得しない。嫌な世の中になったものだ。
一、愛知県知事、北九州市長選挙の結果は与野党1勝1敗の引き分けに終わった。愛知の場合、現職で3期目は一番強い時。それだけにあの票差では勝負に勝って、選挙に負けたといつてよい。春の統一選、夏の参議院選、自民党は相当気合を入れなければ勝てそうにない。

第167回 みんなで歩こう湯歩会 (参加者84名)



護王神社の境内にて

身辺雑記

会員募集にご協力ください

すでに皆様のお手元に、二ノ湯しんじの「後援会入会のご案内」が届いていることと存じます。後援会の輪を一層広めるために知人、友人の方をご紹介ください。



二ノ湯しんじ事務所

〒616-8167 京都市右京区太秦多藪町44-1
(太秦・大映通り)
TEL 075-862-1355 FAX 075-862-1350

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会 年会費 1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228